

DNA 塩基配列解析試験

お預かりした検体について、遺伝子解析によって得られた情報から生物種を推定します。

試験対象	動物，魚介類，植物，無脊椎動物，海藻など
料金（消費税別途）	75,000円 ^{注1}
検体必要量	目安として5 mm ³ 以上 ^{注2}

注1：検体のDNA増幅工程でDNAの増幅が認められない場合、分析不能とご報告し、操作料金として25,000円をご請求させていただきます。DNAの増幅が認められた場合でも複数種のDNAの混在などが原因で解析できなかったときは分析不能と報告し、75,000円をご請求させていただきます。

注2：異物等で微細片の場合はお問合せ下さい。

試験の流れ

検体からDNAを抽出し、各種動物又は植物等に共通に存在する遺伝子領域をPCRで増幅し、塩基配列を解析します。得られた塩基配列について国際塩基配列データベースに対して検索し、近縁種情報から生物種又は分類(属，科など)の推定を行います。



ご依頼に際して

- 1つの種に特定ができた場合、〇〇科〇〇属〇〇(種)までご報告致します。複数の生物種と高い相同性を示した場合は、属又は科等の分類でのご報告を致します。
- 検体に他の生物由来の原材料等が接触していた場合、分析不能となるか、混入したDNAについての結果が得られる可能性があります。
- 検体中のDNAが損傷している場合やDNA抽出又は酵素反応を阻害する物質が含まれている場合、分析不能となることがあります。
- 複数の生物種から構成される検体は分析不能となるか、どちらかが選択的に検出される可能性があります。
- 検体が交雑種に由来する場合、母系の種のみのご報告となる事があります。

以 上